

雪谷小学校の6年生の図書委員の皆さんと、雪谷小学校の改築コンセプトの1つである図書室について、ワークショップにて意見交換を行いました。その様子をお伝えします。



実施日時：令和7年9月24日（水）
14時00分から15時00分
場 所：雪谷小学校 図書室

プログラム

- ・ 大田区より
- ・ テーマ2（グループ）
- ・ 設計事務所の紹介
- ・ グループ発表
- ・ 内容・ルールの説明
- ・ まとめ
- ・ テーマ1（個人作業）
- ・ 副校長先生より

ワークショップのテーマ

「どのような図書室で本を読みたいですか？」

このテーマをもとに意見を出し合い、どのような図書室が良いか皆さんで話し合いました。

テーマ1

「居心地のいい場所について考える」

「どんな場所で本を読みたい？」と「どんな空間が落ち着く？」という2つの質問に対して皆さんの考えをお聞きしました。

「どんな場所で本を読みたい？」

- ・ 階段があって半地下
- ・ 階段状のいす
- ・ 広くて静かな場所
- ・ 外のテラスにソファ席がある
- ・ 迷路みたいにわくわくする場所
- ・ くつろぎながら読める場所
- ・ いろんな分野の本が集まっているところ
- ・ 友達と集まって座れるところ



「どんな空間が落ち着く？」

- ・ 少し狭くて1人でいられるところ
- ・ 緑がある
- ・ 外でも読める
- ・ 緑色の壁紙にする（落ち着くから）
- ・ 壁があって他の人から見えない
- ・ 照明が明るすぎない（オレンジ系の色）
- ・ ハンモック
- ・ 木の模様



テーマ2

「図書室の形を考える」

模型を使い、理想の図書室を実際に作って考えて頂きました。



入口はどこにする？

間接照明がほしい！

ソファをつくろう！

低学年が本を読める場所をつくろう！



テラスをつくろう！

壁がほしい！

カウンターはどこが使いやすいかな

自分のスペースをつくる！

発表・まとめ

最後に班ごとに発表してもらい、共有を行いました。

A班



- ・くつろげるソファも置いた
- ・マットの上で絵本を読めるようにした
- ・丸の形はかわいいから
- ・せっかく新しい図書室になるんだから、丸い本棚で囲まれた空間にした
- ・本を読むだけでなく、いろんな作業ができるようにした
- ・本棚の入り口をつくった

B班



- ・屋外テラスを作って、もっと人が来てくれるようにした
- ・集中してタブレットを使えるような、ちょっとこもれるスペースを作った
- ・紙芝居をゆっくり聞ける、くつろげる場所も作った
- ・本棚に囲まれた、落ち着く空間を作った
- ・壁は名作の絵を飾れるようにした

副校長先生より

みなさん素晴らしかったです。テラスの使い方など大人では発想ができない、こどもならではの意見がたくさん聞けて良かったです。

設計事務所より

低学年の児童のためのカーペットのスペースや程よく囲まれた空間など、様々な素晴らしいアイデアを頂戴しましたので、これらを活かして設計を進めてまいります。

図書委員の皆さん



ご不明な点やご意見については、下記担当までご連絡ください。
問合せ先：大田区教育委員会事務局 教育総務課 施設担当

TEL：03-5744-1399
mail：k-shisetsu@city.ota.tokyo.jp